

■今年度の取組み

平成 29 年度は以下に示した作業を行います。

1. 道路の地下に埋設されているガス、水道等の位置を調査します。(詳細は 9 月下旬に別途お知らせをお配りします。)
2. ガス・水道等の管理者と電線の埋める位置を調整します。
3. 地上機器の設置場所を検討のうえ、工事の設計を行います。

◇ 柱状機器方式 (ソフト地中化方式)

柱状機器方式 (ソフト地中化方式) とは、歩道の幅が充分でない等の理由で地上機器が設置できない場合に、その代替として街路灯に変圧器等の機器を設置して、電線類を地中化する整備方式です。なお一部の地上機器 (多回路開閉器) は、地上に設置する必要があります。



主なメリット

- ▶ 地上機器を街路灯に設置するために歩道幅員の狭い道路にも適用可能

主なデメリット

- ▶ 変圧器配置の必要性から街路灯を通常よりも短い間隔で設置する必要がある (設置間隔 15m~20m程度)
- ▶ 整備費用が高い

■トピックス

□ 東京都無電柱化推進条例の施行

都道府県初!

東京都は平成 29 年 9 月 1 日から「東京都無電柱化推進条例」を施行します。

条例では災害時に電柱が倒壊して道路をふさぐことを防止する防災機能の強化などを目的として、都道に新たな電柱の設置を認めないことを定めています。さらに、関係事業者と連携して無電柱化を進めるための調査研究、技術開発等に取り組むこととしています。

○ 住民協議会について

住民協議会は平成 29 年度に概ね 3 回程度開催する予定です。第 5 回住民協議会は、10 月頃を予定しています。

住民協議会に参加したい方や質問等がございましたらお手数ですが、お問い合わせ先の担当までご連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

練馬区役所 〒176-8501
練馬区豊玉北 6 丁目 1 番 1 号
土木部 計画課 地中化推進係 (本庁舎 13 階)
担当: 渡辺、稲村
電話: 03-5984-1467 (ダイヤル)

豊中通り無電柱化ニュース 第4号

発行: 練馬区土木部計画課 平成 29 年 9 月

豊中通りの歩道で地上機器の設置体験を行いました!

一般的に無電柱化には 2.5m 以上の歩道幅が必要ですが、区では、狭い歩道の豊中通りでモデル事業として取り組むことにより、無電柱化の対象となる区道の拡大を目指しています。

昨年度の無電柱化住民協議会でいただいた意見の中で、特に地上機器の設置場所については多くのご意見をいただきました。そこで第 4 回の無電柱化住民協議会では実際の地上機器と同じ大きさの模型を歩道に設置した場合に、どのように歩道空間が変化するかを体験しました。

■第 4 回 無電柱化住民協議会

7 月 6 日 (木) 午後 6 時 30 分から、はつらつセンター豊玉で第 4 回住民協議会を開催しました。

これまでの住民協議会で地上機器に関するご意見を数多くいただいたことを受け、実寸大の地上機器模型を用意し、豊中通りの歩道上に設置してイメージを共有しました。

また、地上機器の美装化について区から情報提供したのちに、意見交換を行いました。

設置体験の様子



意見交換の様子



無電柱化モデル事業 (豊中通り)



第4回住民協議会の内容や主な意見

住民協議会では、実際に地上機器の設置を試みて感じたこと、また、地上機器の美装化等についてご参加いただいた皆様から様々なご意見をいただきました。

地上機器の設置体験について

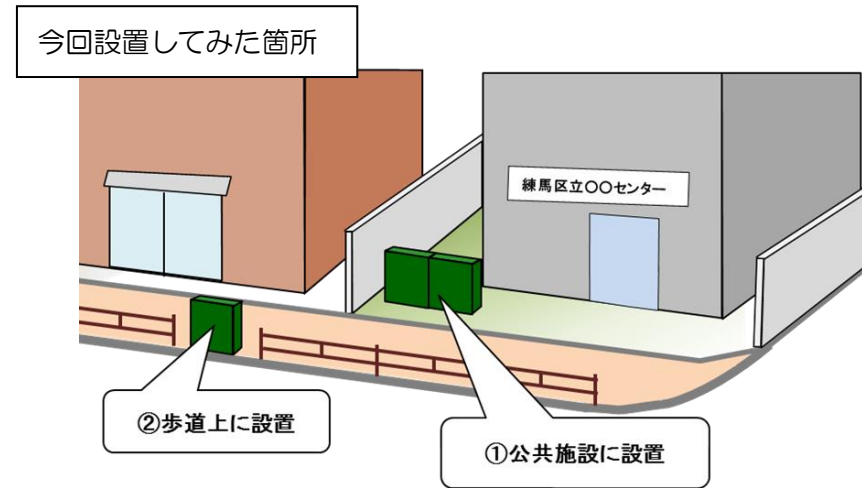
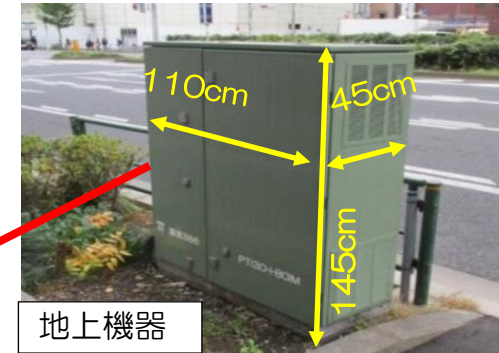
実際に地上機器を設置してみると、想像していた以上に大きいと感じた方が多かったことから、歩道上以外の選択肢をまずは検討する必要があるとのご意見を多数いただきました。

●主なご意見

- 想像していたよりも大きく、改めて歩道の狭さを感じた。見通しが悪くなる場所や戸建住宅前には設置が難しい。
- モデル事業なので歩道上にだけでなく、街路灯の上に設置すること(ソフト地中化※)も検討してほしい。
- はつらつセンターの反対側の歩道は狭く、設置すると人のすれ違いや車いすが通るのも難しくなる。
- 店舗等の私有地に協力を依頼したほうがいい。

区は、歩道上以外の地上機器の設置場所について、柱状機器方式(ソフト地中化方式※)など新たな無電柱化の手法も含めて検討を進めていきます。

※ニュース最終ページ参照



地上機器の美装化について

●主なご意見

- 美装化は良いアイデアである。
- 一つの方式だけでなく、オブジェ方式とラッピング方式を組み合わせることも検討してほしい。
- 広告に使うよりも公共性のある上品なラッピングにしたい。
- 地元からアイデアを募集し、デザイナーにデザイン化してもらえば地域活性化にもつながる。

景観を阻害する地上機器ですが周辺に調和させるための工夫がされています。豊中通りに地上機器を設置する場合、このような美装化を取り入れてほしいといったご意見を多くいただきました。

目隠し方式



地上機器を看板・植栽等の目隠しで見えなくします。

ラッピング方式



専用フィルムを貼り付けて、地上機器を装飾します。落書き抑止効果あり

オブジェ方式



上部や側面にオブジェを設置することで地上機器を装飾します。

区は、地上機器の設置場所にあわせた美装化の実施について検討を進めていきます。